

第50回 教育講座

たくさんの仲間とゆたかな実践に出会える場です。困難な時代だからこそいっしょに学び合ひましょう。

■日時 2026年 7月25日(土)

■場所 高知県立県民文化ホール (高知市本町 4-3-30)

(午前) 4階第6多目的室

(午後) 1~4階各多目的室・県立歴史民俗資料館(社会科教育)

■日程 9:20 9:40 10:00 12:00 13:20 13:30 15:00 15:10 16:40

受付	全体会		昼食・移動	受付	分科会	
	開会行事	記念講演			講座1	休憩

記念講演

「平和と人権を学ぶ教室に~子どもたちと共に~」

講師：渡辺 雅之 さん 大東文化大学 文学部教育学科特任教授

福島県生まれ 埼玉県内で中学校教員として22年間勤務。TBSドラマ「3年B組金八先生」で、いじめ問題に取り組んだ実践がそのままモデルとして取り上げられる。現在は大学で教職を目指す学生の指導にあたっている。専門は生活指導、道徳教育、多文化共生教育。著書『いじめレイシズムを乗り越える「道徳教育」』『道徳教育のベクトルを変える-その理論と指導法』『どうなるんだらう?子どもの法律』『マイクロアグレッションを吹っ飛ばせ-やさしく学ぶ人権の話-』(高文研)、『ワークブック 職場のマイクロアグレッション対策-生産性を下げる「無自覚な言動」の正体』(日本法令)『ヒューマンライツ-人権をめぐる旅へ』(ころから)など著書多数



分科会 内容については裏面をご覧ください

- | | | | |
|--------|---------|-----------|----------|
| 1 国語教育 | 2 社会科教育 | 3 算数・数学教育 | 4 理科教育 |
| 5 美術教育 | 6 生活指導 | 7 障害児教育 | 8 平和学習教育 |

わくワークコーナー 4階

国語・算数・理科・図工・生活指導の手作り教材やワークシートなど授業づくりに役立つ資料などを展示しています。(お土産あり) ぜひお立ち寄りください。

■参加費

- | | | | |
|-----|-------|-------|-------------------------------|
| A券 | 全日程券 | 2500円 | ※前売り券・当日券とも参加費は同額です |
| B券 | 記念講演券 | 1500円 | ※チケット購入方法 |
| C券 | 分科会券 | 1500円 | (各サークル 各都市高教職員組合 各学校分会 当日の会場) |
| 学生券 | 全日程 | 500円 | |

■主催 第50回教育講座実行委員会 高知市丸ノ内 2-1-10 (高知城ホール内) TEL088-822-4135

■後援 高知市教育委員会(申請中)・(公財)日本教育公務員弘済会高知支部(申請中)

■昼食 各自周辺でお取りください ■駐車 周辺の駐車場をご利用ください

※午前6時、警戒レベル4相当の危険警報が1つでも高知市に出ている場合中止します

県立県民文化ホール

社会科教育

県立歴史民俗資料館

平和学習教育
第7多目的室

国語教育
第8多目的室

本部・講師控室
第9多目的室(和室)

全体会

第6多目的室

受付(AM)

障害児教育
第6多目的室

算数・数学教育
第10多目的室

4階

3階

美術教育
第12多目的室

2階

理科教育
第1多目的室

1階

生活指導
第11多目的室

受付(PM)

第50回教育講座 開催分科会一覧 (分科会会場)

本部：第9多目的室

No	分科会	テーマ	講師名	内容	会場
1	国語教育	(講座1) 子どもがイキイキとのってくる 国語授業を目指して ～その技術と発問を模擬授業で学ぶ～ (講座2) 比較と反復で思考を促す文学の授業 ～「ごんぎつね」の実践と国語クリニック～	松岡 俊宏 さん (小学校教員)	「国語の授業は、なかなか児童がのってこない」「音読をさせてみたら個人差が大きくて困っている」「そもそも何を教えていいのかわからない」という現場の先生方の声も耳にします。 参加者の先生方と「かさこじぞう(東京書籍2年)」の模擬授業を行います。一緒に授業を楽しみながら、授業技術や発問も学び合いたいと思います。若年教員のみなさんにも分かり易い講座を目指します。 「ごんぎつね(東京書籍4年)」の実践(全時間の資料を配布)を通じて、文学作品を客観的に丸ごととらえる読みの授業について提起します。後半は「国語お悩みクリニック」と題して交流します。日頃の国語授業で困ったこと等を出し合い、参加者の皆さんと一緒に考え合いたいと思います。ぜひ、どうぞ。	第8多目的室
2	教育 社会科	(講座1) 県立歴史民俗資料館探訪 (講座2) 岡豊城跡見学	吉成 承三さん (埋蔵文化財センター)	館内展示を見学します。長宗我部氏の栄枯盛衰を観ます。漆絵椀、雲龍紋蒔絵鞍、銅剣などの展示 長宗我部氏の居城跡、頂上部に詰、二の段、三の段、四の段と続く曲輪他、国史跡の全貌を見学します。 発掘調査担当者がご案内します。※水筒、帽子、タオル必携 万全の暑さ対策を。	県立歴史民俗資料館
3	算数・数学教育	(講座1) 教室を飛び出して楽しい算数を (講座2) デジタル化の中での算数を問い直す	末定 整基 さん (大東文化大学)	今までの算数授業が自分の生活とはかけ離れたところであって、子どもにとって他人事のように感じることで意欲的に学ぶことができなかった。そのことを特別支援学級の子もたちと一緒に学ぶことで、自然の中での体験を通して、遊びと学びのつながりがいかに大切かを再認識させられました。今井むつみ氏の記号接地問題にも触れながら、現実世界と教材の結びつきを考えます。 子ども達がデジタル機器を持つことで、情報を集めたり、自分のアイデアを可視化したりすることは、授業を進める上で効率的です。しかし、授業の中で「学ぶ喜び」を感じるためには、学び合いを通して自分の考えを高めていくことが大切です。子どもが主体的に学ぶためには「いかに学ぶか」よりも「何を学ぶか」を吟味することが大切です。	第10多目的室
4	理科教育	(講座1) 小・中・高 向け 高知県の地質と四万十川、仁淀川、 物部川などの川原の岩石の概略 (講座2) 小・中・高 向け 岩石名の簡易判定法	田辺 益広 さん (高知県科学教育研究協議会)	理科の授業には、毎時間ちょっとしたものでよいので interesting と challenging なものを用意したいです。interesting なものとの出会いで子どもに Why と challenging が湧き上がり、新たな不思議の発見や学びの広がりにつながっていくからです。高知県の地質の概略を学び、実際に岩石を見ながら四万十川、仁淀川、物部川の川原で発見できる岩石の学習をします。 地学を専門としない先生が苦手とする岩石名の判定を行います。見た目・手触り・硬さ・希塩酸との反応・吊したピン型ネオジム磁石との反応等を使った簡易判定法を学びます。勤務校の岩石標本(堆積岩、火成岩、変成岩)を持ってきて頂けたら、授業にそくした研修も可能になります。参加者には、判定に必要なグッズのプレゼントも準備中です。	第1多目的室
5	教育 美術	(講座1) 針金に触れて、いろいろな形を試そう (講座2) 針金だけで形を立ち上げよう	松本 晶子 さん (小学校教員)	針金という単一の材料のみでも、特性を生かして工夫すると自分にとっての美しい形を生みだせることができます。ペンチやラジペンチを使っていろいろな形や立たせ方を試してみましょう。そして、作品を作ってみましょう。	多目的室 第12
6	生活指導	(講座1) 人権を学ぶ教室 (講座2) 課題をもつ子と学級づくり	渡辺 雅之さん (大東文化大学)	子どもの生活現実から出発し、学びを通して世の中を見つめ直したり、自らの生活を創造したりする学びの世界を、教室の中にもどのように作りだしていけばよいのかを全体会議の渡辺先生に語っていただきます。ぜひご参加ください。 不登校、席に座ってられない子、暴言・暴力、教室の中には様々な課題をもつ子がいます。一方で、表面上は問題がなく、学校生活に適応しているように見える子もいます。どんな子も瞳をかがやかせ、いきいきと生活できる学級づくりについて学び合しましょう。当日は、小学校2年生の実践レポートをもとに、参加者のみなさんと考え合いたいと思います。渡辺先生も助言者として参加していただきます。ぜひご参加ください。	第11多目的室
7	障害児教育	(講座1) みえないねがいに目をこらして (講座2) 【実践交流】 子どものねがいを考える	池田 翼 さん (奈良教育大学 附属小学校)	知的障害特別支援学級で出会った子どもたちとのとりくみを報告します。障害によって、表現することに制約のある子どもたち。彼らのねがいをとらえることは簡単ではありません。でも、それをとらえることこそが私たちの専門性だと考えています。 みなさんといっしょにどの子も大切に教育について考えあいたいと思っています。 特別支援学級や特別支援学校で取り組んでいる実践を交流し合ひましょう。子どもの見せる姿や行動、そのなかにある子どものねがいを一緒に話し合い、考えてみましょう。障害や環境の違いはあっても、社会の一員として育つ子どもたちです。 どの子も大切に教育を考えましょう。	第6多目的室
8	教育 平和学習	(講座1) 広島・長崎、ビキニ事件、戦後の 核開発の教材化に取り組もう (講座2) 地域の戦争遺跡などの教材化に取り組もう	濱田 郁夫さん (太平洋核被災支援センター)	広島・長崎の原爆投下については様々な教材化の取り組みがあります。それらについて学び合ひましょう。そして、ビキニ事件を学びつつ戦後の核開発の教材化に取り組みます。 地域の戦争遺跡、忠霊塔・忠魂碑などを調べ、教材化していきましょう。	第7多目的室